

IELTS

団体申込の ご案内



貴団体での
IELTS導入は
英検協会に
お任せください！

お問い合わせ 公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS事務局 (土・日・祝日・年末年始を除く平日9:30~17:00)

東日本エリアの試験会場

IELTS公式 東京テストセンター (JP500)
TEL : 03-3266-6852

西日本エリアの試験会場

IELTS公式 大阪テストセンター (JP512)
TEL : 06-6455-6286

Email : cs-support@eiken.or.jp

英検

公益財団法人
日本英語検定協会

BRITISH
COUNCIL

IELTS

Official Test Centre

ブリティッシュ・カウンシルと公益財団法人 日本英語検定協会は、
日本でのIELTSを共同運営しています。

IELTS is jointly owned by the British Council, IDP: IELTS Australia
And Cambridge Assessment English.

IELTSとは

テスト概要

International English Language Testing System (IELTS:アイエルツ) は、英語圏への海外留学・就労・移住を志す人の英語力を評価するテストです。オーストラリア、アメリカ、イギリス、カナダなど世界140カ国で13,500以上の教育機関に受け入れ基準として認定され、世界で年間400万人以上に受験いただいております。

試験内容

テストのタイプは、留学時の英語力証明を目的とした「アカデミック・モジュール」、日常生活における英語力証明を目的とした「ジェネラル・トレーニング・モジュール」の2種類のうちいずれかをご選択いただけます。いずれもリーディング・リスニング・ライティング・スピーキングの4技能が下記概要で出題されます。

測定技能	所要時間	課題	採点方法	測定される英語力
ライティング 	60分	■全2問 Task 1: 約150語 Task 2: 約250語	4つの評価基準(質問に適切に答えているか、一貫性はあるか、語彙力、文法力)で採点	質問に適切に答える能力、論理的に解答する能力、幅広く正確な語彙・文法を使用する能力が測定される
リーディング 	60分	■全40問 様々なタイプの問題(選択問題、正誤問題、組み合わせ問題、見出し・主題の選択、文章・要約・メモ・表・フローチャート・図表の穴埋め、記述式問題)が出題	正答1問につき1点の40点満点で、得点はバンドスコアに換算	文章の要点や趣旨、詳細を把握する力、言外の意味を読み取る力、筆者の意図や姿勢・目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリーディング力が測定される
リスニング 	約30分	■全40問 様々なタイプの問題(選択問題、組み合わせ問題、計画・地図・図表の分類、用紙・メモ・表・フローチャートの穴埋め、要約・文章完成、記述式問題)が出題	正答1問につき1点の40点満点で、得点はバンドスコアに換算	話の要点や特定の情報を聞き取る能力、話者の意図や姿勢・目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリスニング力が測定される
スピーキング 	11分 と 14分	■全3パート Part 1: 自己紹介、Part 2: スピーチ、Part 3: ディスカッション ※面接官と受験者の1対1のインタビュー形式で会話の内容は録音	4つの評価基準(流暢さと一貫性、語彙力、文法力、発音)で採点	質問に答えながら、日常の話題や出来事について情報を伝え、意見を述べるコミュニケーション能力、与えられたトピックに関して適切な言葉使いと一貫性を持って、ある程度の長さのスピーチをする能力、説得力のある意見を述べ、物事を分析・議論・推測する能力などが測定される

スコアとレベルの目安

1.0から9.0(0.5刻み)のスコアが「オーバーオール」と「4技能別」に付与されます(スコア有効期間:試験日から2年間)。取得スコアのレベルの目安は下表をご参照ください。

バンド別の能力表記

9 8.5	エキスパートユーザー	英語を自由自在に使いこなす能力を有する。適切、正確、流暢、完全な理解力もある。
8 7.5	非常に優秀なユーザー	不正確さや不適切さがみられるが、英語を自由自在に使いこなす能力を有している。慣れない状況下では誤解が生ずる可能性もある。込み入った議論にも対応できる。
7 6.5	優秀なユーザー	不正確さや不適切さがみられ、また状況によっては誤解が生ずる可能性もあるが、英語を使いこなす能力を有する。複雑な言葉遣いにも概ね対応でき、詳細な論理を理解できる。
6 5.5	有能なユーザー	不正確さ、不適切さ、誤解もみられるが、概ね効果的に英語を使いこなす能力を有する。特に、慣れた状況下では、かなり複雑な言葉遣いの使用と理解ができる。
5 4.5	中程度のユーザー	不完全だが英語を使う能力を有しており、ほとんどの状況でおおまかな意味を把握することができる。ただし、間違いを犯すことも多い。自身の専門分野では、基本的なコミュニケーションを取ることが可能。
4 3.5	限定的なユーザー	慣れた状況においてのみ、基本的能力を発揮できる。理解力、表現力の問題が頻繁にみられる。複雑な言葉遣いはいできない。
3 2.5	非常に限定的なユーザー	非常に慣れた状況において、一般的な意味のみを伝え、理解することができる。コミュニケーションの断絶が頻発する。
2 1.5	散発的ユーザー	慣れた状況下で、その場の必要性に対処するため、極めて基本的な情報を片言で伝える以外、現実的なコミュニケーションをとることは不可能。英語の会話や文章を理解することは困難である。
1	非ユーザー	単語の羅列のみで、基本的に英語を使用する能力を有していない。
0	試験放棄	必要情報が提供されていない。

他の資格・検定試験とCEFRとの比較対照表

CEFR	IELTS	英検	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT
C2	9.0 8.5				
C1	8.0 7.0	1級	400 375	800	120 95
B2	6.5 5.5	準1級	374 309	795 600	94 72
B1	5.0 4.0	2級	308 225	595 420	71 42
A2		準2級 プラス 準2級	224 135	415 235	
A1		3級			

※CEFRとは、Common European Framework of Reference for Languages(ヨーロッパ言語共通参照枠)の略。語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格で6つのレベルが設定されています。
※文部科学省ウェブサイト <http://www.mext.go.jp>、英検ウェブサイトより抜粋。最新情報は上記URLよりご確認ください。

英検が運営するIELTSの特徴

日本英語検定協会が運営するIELTSは2010年にブリティッシュ・カウンシルと共同運営でスタートしました。

受験方式はコンピューター版のみでの開催*で、2026年10月現在、英検 IELTS公式テストセンターは東京(東京駅前)・横浜・大阪・広島・福岡の5都市にございます。東京(東京駅前)、大阪のテストセンターでは特定日を除くほぼ毎日、その他テストセンターでは毎月試験を開催しております。各テストセンターでの団体受験の時期についてはIELTS事務局までご相談ください。

*2026年8月を以ってペーパー版でのサービス提供が終了しております。公開/学内会場いかに関わらずペーパー版を受験いただく事はできません。

また、申込特典として40回分の模擬テスト・解説動画・IELTS専門家によるフィードバック等が盛り込まれたラーニングコンテンツ「IELTS Ready Premium」を申込完了日から試験翌日まで無料でご利用いただけるメリットもございます。

※ IELTS Ready Premiumは予告なく終了する可能性があります。



英検が運営するIELTSの詳細は右記二次元コード、また下記URLより英検IELTSのウェブサイトにてご確認ください。



<https://www.eiken.or.jp/ielts/>

英検 IELTS 検索

IELTSは国内で複数の事業団体が運営しており、申込窓口も異なります。お申し込みの際は必ず「英検 IELTS」で検索の上、日本英語検定協会のIELTSウェブサイトからお申し込みください。

団体申込の概要・メリット

団体申込の概要

英検が運営するIELTSの団体申込は、団体責任者様とIELTS事務局にて試験会場・期間を設定、受験者様にて受験予約をしていただく形式となっております。各々ご予約いただいた日時に試験会場にご来場いただきます。概要は下表をご確認ください。

団体申込のテスト種類	IELTS on Computer
試験会場	英検運営 IELTS公式テストセンター：東京(東京駅前)、横浜、大阪、広島、福岡
試験日	東京(東京駅前)・大阪 特定日を除くほぼ毎日 横浜・広島・福岡 毎月指定日での開催
申込人数	下限無し
申込者	受験者または保護者
支払い	右記のいずれかを選択 ① 受験者による支払い ② 団体による支払い ③ 受験者・団体による支払い
試験結果通知	試験1～5日後
成績閲覧方法	団体責任者 管理者用のポータルサイト内の画面から閲覧可 受験者 受験者用のポータルサイト内のマイページから閲覧可

団体申込のメリット 団体申込は、団体及び受験者様にとって、下記の通り様々なメリットがあります。



IELTS on Computer

メリット

① IELTSの公式テストセンターで受験できるため、学内施設の貸与が不要

メリット

② 豊富な試験日からの選択が可能

メリット

③ 試験結果通知が早く、試験の1～5日後に確認が可能

メリット

④ ペーパー版のような申込制限(受験者20名以上)は無し

メリット

⑤ 団体責任者向けの専用管理サイトから、生徒の申込状況・成績結果などを一元で閲覧・管理可能

メリット

⑥ 受験料の支払いが「受験者個人負担／団体全額負担／団体一部負担」から選択ができるため、受験料補助に対応できる

団体申込の流れ・当日のタイムテーブル(目安)・テストセンター 一覧



IELTS on Computer

団体申込の流れ

重要

申し込みおよび当日の受験には有効期間内のパスポートが必須です

1

書類提出・団体情報の登録

- 団体申込用の書類の提出をお願いします。
- 提出書類に基づいて、当協会にて団体情報の登録をいたします。
登録完了後ご連絡いたしますので、管理者用ポータルサイトの設定・登録をお願いいたします。

2

受験者への案内配布

- 団体申込の概要・申込方法・注意事項に関する資料を作成しますので、受験者への配布をお願いします。
必要に応じて、受験者向けにIELTSの概要、申込方法に関するオンライン説明会を実施することも可能です。

3

受験者による お申し込み、支払い (3カ月～3日前)

- 原則、受験者本人にて、設定された申込期間内に団体専用の申込用URLからお申し込みいただきます。(プリティッシュ・カウンシルの申込サイトに遷移。サイトは、全て英語になります)
- 受験者による一部または全額の支払いを、団体申込時にご選択された場合は、受験者本人にて申込時に受験料のお支払いもお願いします。受験者自身が支払う場合はクレジットカード払いのみです。

4

テストセンターでの受験

- 英検協会が運営するIELTS公式テストセンターにて受験いただきます。

5

テスト結果の確認 (実施1～5日後)

- コンピューター版の管理者用のポータルサイトより、団体所属受験者の成績一覧をご確認いただけます。

6

受験料の支払い (団体での支払いがある場合のみ)

- 団体による一部または全額の支払いを団体申込時にご選択された場合は、請求書を当協会で作成し、団体宛に送付いたします。



IELTS on Computer

当日のタイムテーブル(目安)

パターン①

8:20 ~ 8:50	IDチェック
9:00 ~ 12:15	PCでリスニング・リーディング・ライティングテストを受験
13:00 ~ 17:30	スピーキングテスト実施時間帯

パターン②

9:00 ~ 13:10	IDチェックおよびスピーキングテスト実施時間帯
13:30 ~ 16:45	PCでリスニング・リーディング・ライティングテストを受験

※上記タイムテーブルはあくまでも目安です

※リスニング・リーディング・ライティングテスト、スピーキングテスト共に試験開始20分前集合となっております、順次受付いたします



IELTS on Computer

テストセンター 一覧

東京

YANMAR TOKYO 3階

- ◆JR「東京駅」
八重洲口から徒歩約2分、
八重洲地下街直結!



大阪

堂島アバンザ 4階

- ◆大阪メトロ四つ橋線
「西梅田駅」南口徒歩約2分、
JR東西線
「北新地駅」西口より
徒歩約3分



横浜

横浜ファーストビル 15階

- ◆JR・東急線・京急線・
相鉄線・横浜市営地下鉄
線各「横浜駅」より
徒歩約1分



広島

ウツミ屋立町ビル 5階

- ◆広島電鉄
「立町駅」より徒歩約1分、
アストラムライン
「本通駅」より徒歩約7分



福岡

天神商栄ビル 7階

- ◆地下鉄空港線
「天神駅」より徒歩約3分、
七隈線
「天神南駅」より徒歩約7分

